



2020年11月10日

各位

会社名 イフジ産業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 藤井 宗徳
 (コード:2924:東証第一部・福証)
 問合せ先 取締役経営企画部長 原 敬
 (TEL. 092-938-4561)

通期業績予想及び期末配当予想に関するお知らせ

2020年9月14日公表の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」におきまして、未定としておりました2021年3月期通期業績予想及び期末配当予想について、下記のとおりお知らせいたします。

1. 業績予想について

(1) 2021年3月期通期連結業績予想数値(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	13,854	1,036	1,057	717	87.97
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(参考)前期実績(連結) (2020年3月期)	14,312	928	951	614	75.20

(2) 2021年3月期通期個別業績予想数値(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—
今回修正予想(B)	12,734	1,045	696	85.43
増減額(B-A)	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	
(参考)前期実績(個別) (2020年3月期)	13,201	958	631	77.27

(3) 業績予想の理由

2021年3月期の業績予想につきましては、これまで新型コロナウイルス感染症の影響により合理的に算定することが困難であり未定としておりました。しかしながら、2021年3月期第2四半期までの業績及び直近の鶏卵相場の状況や販売数量の状況等、現時点で入手可能な情報や予測を踏まえ、2021年3月期通期業績予想を算定いたしましたので公表いたします。

売上高につきましては、第2四半期累計期間において新型コロナウイルスの影響による需要減で減少していた土産菓子や外食向け等の販売数量が、下期には政府の施策等もあり徐々に回復してくると予想しております。一方で、直近の鶏卵相場が前期に比べ低く推移しており今後も低く推移すると予想するため、連動する液卵の販売単価も低くなると予想し、前期に比べ減少すると予想いたします。

損益につきましては、第2四半期累計期間までに行ってきた新規取引先の獲得等による販売数量の拡大、購買施策の多様化による材料費の低減、工場の生産効率の向上や歩留まりの向上等、業績を向上させるべく様々な施策により業績が回復してきており、今後も引き続き押し進め、前期を上回ると予想いたします。

2. 配当予想について

(1) 配当予想の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2020年9月14日発表)	10円00銭	—	—
今回修正予想		12円00銭	22円00銭
当期実績	10円00銭		
前期実績 (2020年3月期)	9円00銭	11円00銭	20円00銭

(2) 配当予想の理由

2021年3月期の配当予想につきましては、上記業績予想及び配当の基本方針である連結目標配当性向25～30%を勘案し、中間配当は前回予想と同じ1株当たり10円、期末配当予想は1株当たり12円とし、前期実績から2円増配といたします。

(注) 上記の予想は、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上